

# 民間事業者による対象公共サービスの実施状況

林野庁国有林野部業務課  
平成24年7月24日

## 1 対象公共サービスの事業名

国有林の間伐事業

## 2 対象公共サービスの内容

間伐 適切な選木、伐採率で立木を抜き切りすることにより、残存立木の成長を促し、健全な森林を造成。路網と林業機械等を合理的に組み合わせた作業システムによる効率的で低コストな間伐、造材及び搬出等の実施。

路網整備 壊れにくく耐久性があり、開設及び管理コストも低廉な路網整備の実施。

事業全体の企画立案、進行管理等 適切な事業計画の策定及び進行管理による間伐及び路網整備の円滑かつ安全な実施。

## 3 確保すべき対象公共サービスの質の確保の状況

	平成23年9月～平成24年3月		
	確保すべき対象公共サービスの質	実績	実績の測定時期
(北海道森林管理局上川中部森林管理署):三津橋産業・上士別林業共同事業体			
間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案を下回るが標準以上	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標:6.0m <sup>3</sup> /人・日)	標準程度 (実績:3.1m <sup>3</sup> /人・日)※	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画:1,965m <sup>3</sup> )	提案を下回るが標準以上 (実績:1,845m <sup>3</sup> )※	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案を下回るが標準以上	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	標準程度	〃
(注記事項) ※ 大雪のため伐倒時の根堀(伐採部分の雪かき)や木寄せに時間を要したとともに、林道の除雪による実作業時間の減少等により、目標以上の労働生産性及び計画した集造材材積を達成できなかった。			
(北海道森林管理局日高南部森林管理署):王木林材株式会社富川出張所			
間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)

残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標: 5. 5m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (5. 6m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画: 1,500m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績: 2,718m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

(東北森林管理局三八上北森林管理支署): 有限会社山崎木材

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案を下回るが標準以上	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標: 6. 0m <sup>3</sup> /人・日)	標準程度 (実績: 4. 8m <sup>3</sup> /人・日)※	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画: 400m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績: 552m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案を下回るが標準以上	〃

(注記事項)

※ 東日本大震災の影響等により発注が遅れ短期の作業期間となったこと、例年以上の降雪のもとでの作業となり作業条件が厳しかったこと等から、目標以上の労働生産性を達成できなかった。

(東北森林管理局山形森林管理署最上支署): 北日本索道株式会社

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案を下回るが標準以上	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標:7.5m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (実績:9.2m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案を下回るが標準以上	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画:150m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績:287m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

(関東森林管理局棚倉森林管理署):奥久慈林業協同組合

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標:3.5m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (実績:3.7m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画:2,470m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績:3,896m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

(中部森林管理局中信森林管理署):横山木材有限会社

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標:3.5m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (実績:5.1m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画:1,500m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績:1,991m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

(中部森林管理局飛騨森林管理署):白鳥林工協業組合

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標:4.5m <sup>3</sup> /人・日)	標準程度 (実績:3.5m <sup>3</sup> /人・日)※	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画:200m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績:344m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

※ 例年になく降雪が多かったこと等により、想定より早く作業を中止せざるをえなかったことなどから、目標以上の労働生産性を達成できなかった。

(近畿中国森林管理局岡山森林管理署): 岡山県森林組合連合会

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案どおり	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標: 6.0m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (実績: 7.7m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画: 1,700m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績: 1,961m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃
安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	〃

(注記事項)

(九州森林管理局北薩森林管理署): 株式会社永田林業

間伐の実施方法	伐採率を遵守し林分全体として偏りのない適切な立木密度を確保すること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
残存木の保全	残存木に対する保全措置を実施すること	提案どおり	〃
作業システム	低コストで効率的な間伐を実施するための作業システムが構築、実施されていること	提案を下回るが標準以上	〃
路線計画	地形条件等を踏まえ、低コストで耐久性の高い路線計画が作成され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
路線開設	適切な施工上の工夫が検討され、施工に反映されていること	提案どおり	〃
労働生産性	数値目標が達成されていること (目標: 6.0m <sup>3</sup> /人・日)	提案どおり (実績: 7.6m <sup>3</sup> /人・日)	年度末 (検査時に確認)
技術の向上	作業員の技術向上を目的とした技術指導等が実施されていること	提案どおり	〃
間伐材の利用促進	径級、曲がり等に応じた適切な造材、選別が行われていること	提案どおり	通年 (監督、検査時に確認)
工程管理	年度別数量計画に基づく進行管理が行われていること(計画: 1,620m <sup>3</sup> )	提案どおり (実績: 2,807m <sup>3</sup> )	〃
自然環境への配慮	作業時の周辺環境の保全や開設路網の維持管理が適切に行われていること	提案どおり	〃

安全対策	作業時の安全確保の取組が適切に実施されていること	提案どおり	”
(注記事項)			

(注記事項)

1. 実績欄の記述内容については以下を参照。

- ・「提案どおり」: 企画提案どおり又はそれ以上の実施状況となっているもの。
- ・「提案を下回るが標準以上」: 標準仕様書等のレベルは超えているものの、企画提案のレベルには到達していないもの。
- ・「標準程度」: 標準仕様書等のレベルにあるもの。

2. 当該実績は平成23年度末の実施状況であり、最終の実績ではない。

#### 4 対象公共サービスの実施に要した経費(税抜)

平成23年9月～平成24年3月

(北海道局上川中部署): 三津橋産業・上士別林業共同事業体

支払額(定額分)	18,927千円
(参考)落札額	(3力年分) 94,635千円

(北海道局日高南部署): 王木林材株式会社

支払額(定額分)	21,905千円
(参考)落札額	(3力年分) 80,250千円

(東北局三八上北署): 有限会社山崎木材

支払額(定額分)	4,700千円
(参考)落札額	(3力年分) 164,500千円

(東北森林管理局最上支署): 北日本索道株式会社

支払額(定額分)	2,037千円
(参考)落札額	(3力年分) 160,400千円

(関東局棚倉署): 奥久慈林業協同組合

支払額(定額分)	48,571千円
(参考)落札額	(3力年分) 118,800千円

(中部局中信署): 横山木材有限会社

支払額(定額分)	40,238千円
(参考)落札額	(3力年分) 90,662千円

(中部局飛騨署): 白鳥林工協業組合

支払額(定額分)	7,375千円
(参考)落札額	(3力年分) 70,275千円

(近畿中国局岡山署): 岡山県森林組合連合会

支払額(定額分)	16,800千円
(参考)落札額	(3力年分) 84,000千円

(九州局北薩署): 株式会社永田林業

支払額(定額分)	16,405千円
(参考)落札額	(3力年分) 52,800千円

(注記事項)